

日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなる

16年2月15日
第204号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)

戦争法廃止へ全力! 参院選で安倍政治に審判を!



参院選比例
予定候補
椎葉かずゆき氏

再稼働やめ 原発から撤退を!!



参院選千葉選挙区予定候補 浅野ふみ子 氏
1月14日 江戸川台カドヤ前で政策を訴える浅野
ふみ子さん(右)と植田和子市議(左)

国会で
は閣僚の
口利き疑
感や問題
発言が連
日のよう
に飛び出
していま
す。戦争
法(安保
法制)が
強行成立
されてか
ら今年に
入って、
「緊急事
ています。

マイナンバーから消費税増税まで 活発に意見交換

1月31日(日)、植田和子市議は、12月議会の報告会を行いました。はじめに、

①マイナンバー制度について...

議会では植田議員がこの件について質問し、確定申告や各種申請書を市の窓口で提出するとき、マイ

ナンバーは記入しなくても受理する、マイナンバーを記入しなくても不利益は被らないというのが、内閣府の回答です。記入してくださいと言われても拒否すればよい、記入を強制するようなら植田議員に連絡してください。②市営平方団地の廃止問題について...平成30年に土地借用の契約期限が切れるが、市としては、新しく市営住宅は作らず、市が民間ア

植田和子 議会報告会

パートを借り上げて、そこに移転してもらおうとのことです。引越しの費用はだれが負担するのかなど細かいことは未定です。現在、流山市の市営住宅の管理は民間会社に委託しているが、市の担当者は一人しかいない、細かい要求になかなか対処してくれないという苦情が出ています。低家賃で借りられる市営住宅は減らさないでほしいと思

参加者の意見・要望

- ・高齢化により自治会費の集金に困っている。
- ・マイナンバー制度は戦争法と一体のものだ。国民総動員のために使われる危険性がある。
- ・申請するにも市役所に行く足がない。バスも不便。市民のためになるような市政になってもらいたい。
- ・日本は申請主義の国だ。申請しないと行政は何もしてくれないのが問題だ。
- ・はまなす苑の隣に建築中の特養ホームの具体的な内容を知りたい。また、入所できる優先順位はどうなっているのかを知りたい。(この件については植田議員がすぐに調べてくれて、メール《下欄参照》で知らせてくれました。)



植田和子 第18回 議会報告会

最後に消費税の軽減税率について学習し、意見交換しました。
軽減税率といっても、消費税率10%になることよって、一人当たり年間2・7万円、一世帯当たり約6・2万円もの負担増がある。軽減を言うなら、税率アップをやめるべきだ。また、税率を引き下げるべきだ。
・社会保障充実のためには使うといって税率をアップしてお

・中小企業では税率が1%でも変わると事務負担が大変。この大変さをわかっていないのか。
様々な意見が出た議会報告会でした。今年の参議院選挙で戦争法廃止と消費税率10%反対をはっきり主張している日本共産党の躍進が必要だと思

最後に消費税の軽減税率について学習し、意見交換しました。

2月10日 今週は、教育福祉委員会の協議会、議案説明会、全員協議会

で、社会保障を削る、この考え方が全く理解できない。
・引続き職責を」と否定。執行部も「国会外の発信も十分注意して」だけ▼「ミリスの基準は、原発労働者の作業や除染の目安としているが、丸川氏とは逆の意味で、これ以下ならOKとすることにこそ問題がある。放射能のために深刻な生活を強いられることなまじく知らず、国民の生活を守るより自己宣伝の女ヤジ将軍大臣は罷免を。再稼働許すな。

2月4日 1月31日の議会報告会は、たくさんの方に参加して頂き、様々な貴重な発言もあり、2016年最初の「議会報告会&みんな語り合うつどい」は、とても充実した場となりました。本場にありがとうございました。質問がありましたが、建設中の特別養護老人ホームについて、介護支援課で聞いてきました。はまなす苑が満床のため建設。オープンは5月1日の予定。100床。ショートステイ(定員20名)、デイサービス(定員150名)、天然温泉があるそうです。極力、流山市民を優先して入所してもらおうようにしている、とのこと。2月10日 今週は、教育福祉委員会の協議会、議案説明会、全員協議会

安倍内閣は次々に原発を再稼働させようとしている。電力会社や政府は、最も厳しい基準をパスしたというが、原子力規制委員会は「基準をパスしたといっても安全を保障したわけではない」と無責任体制が横行する▼環境を守り国民の命を守るはずの大臣が「ミリス」ベルトSvは何の科学的根拠もない反対派の主張だと講演した。そして言ったかどうかも覚えていないといい、出席者にも聞いて発言を確認し撤回した▼ところがその理由は「福島の方々の信頼関係を保つていく上で」といい、ウソでためを発言した責任を取らない。そもそも何を言ったか覚えていないなど、信じられない。まるで泥酔と同じだ。それでもなお辞任については「引き続き職責を」と否定。執行部も「国会外の発信も十分注意して」だけ▼「ミリスの基準は、原発労働者の作業や除染の目安としているが、丸川氏とは逆の意味で、これ以下ならOKとすることにこそ問題がある。放射能のために深刻な生活を強いられることなまじく知らず、国民の生活を守るより自己宣伝の女ヤジ将軍大臣は罷免を。再稼働許すな。

ヘッドライト